

みんなの環境

第33号 2013年1月31日

編集/発行 あつぎ環境市民の会

http://www.geocities.jp/atsugi_kankyo/

2013年の年頭にあたり

ほんとうの“真実”と向き合う年に

狩野光子*

東日本大震災から間もなく2年になります。今年のお正月は、よちよち歩き始めた孫の子守をしながら、この孫たちが大人になる頃、日本はどうなっているのだろうか？ お正月ぐらい楽しそうに振る舞おうと思うのですが、とりわけ原発について考える事が多く、ため息がでる年の初めでした。

たびたび、ご案内させて頂いておりますように、2月23日(土)厚木市文化会館大ホールで、～美しいふるさとを子どもたちへ、今私たちに何ができるか～と題し、京大原子炉実験所助教小出裕章先生よりご講演をして頂きます。瞬間の原発事故で、あれだけのふる里を失わなければならない原子力発電所とはどういうものを学びます。小出裕章先生は、1968年、原子力は未来のエネルギーと信じて東北大学工学部原子核工学科へ入学されました。その後、自然界にない放射能の危険性を考え抜き、「原子力の学問の中にいながら、原子力が抱える問題を指摘続けるのが自分の歩む道」と決断され、40年間も原発の危険性を警告し続けてきてくださいました。今回のご講演で「原発の基本原則、放射能性物質の危険性、核廃棄物の処理」などお話して頂く予定です。後から来る世代のために、いま、私たちは何ができるのか？なにをすべきなのか？みんなで真剣に考える機会にしたいと思います。是非多くの方をお誘い上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

* (あつぎ環境市民の会 代表)

「立ち上がる女たち ～“みんな”が生き抜くために～」

森田哲也*

1980年代の初頭、鳥取県青谷町に中国電力による原発立地計画があった事を最近になって知った。私が故郷(青谷から20km)にいた中学生だった当時、何も知らなかったし、ほとんど語られてこなかったとはいえ、自分が本当に情けなくなる。

原発の立地は、「あれは本当に危ない、ふるさとを、子供達を守らなければ」と地元の気高郡の連合婦人の会が結束して立ち上がり、その方達を中心となって運動を起し阻止されたのである。

一方、青森県大間というところでは、たった1人で闘っている女性がいる。小笠原厚子さんである。毒性が強く、制御が難しいMOX燃料を最大100%使う、世界で初めての原発を建設しようとしている電源開発会社に厚子さんのお母さんである熊谷あさこさんは、大金を積まれようが、毎日えげつないやがらせ、村8分状態に追い込まれながらも、絶対土地を売らなかった。お母さんが亡くなったいま、長女の厚子さんは炉心から100mの所に『あさこはうす』と呼ぶログハウスを建てて、闘っている。先日、彼女が講演される前に話かけた私の手を「若い人たちが立ち上がってくれて、本当に心から感謝しています」と両手で手を握りながら笑顔を絶やさなかった。笑顔だが忘れられないその瞳は悲しみに溢れてそうだった。「あさこはうす 発展プロジェクト」が始まります！ <http://asakohausu.cocolog-nifty.com/blog/>

* (あつぎ環境市民の会、厚木市林在住)

子どもたちに残そうきれいな水

建部美枝子*

蛇口をひねるといつも水が出てくる

皆さんは思っていますか。安全だと信じていませんか。地球は水の惑星と言われていますが、そのほとんどは海水 97.4%です。陸水（氷河・地下水を含む陸地の水）2.60%、人間が利用できるのは、**天水(大気中の水)0.001%**です。日本は山が 80%をしめているため、水のおいしさ、量は、世界一です。安全と水は保証されている国と言われています。果たしてそうでしょうか。（平成 21.22 年 環境年表より）

水道水は、安心して飲めるでしょうか？

皆さんの中に、我が家はミネラルウォーターの水を飲んでいるから安心ですと言う方もいらっしゃるでしょう。このミネラルウォーターも基準は清涼飲料水なみの基準だそうです。自然が豊であれば水を買うこともなかったでしょう。上流に住んでいる人が使った合成洗剤や農薬なども、下流の水道水に入って来ます。合成洗剤はガンになる働きを助けるので傷ついた細胞が親から子へと受け継がれる遺伝子の毒なのです。

水の汚染は、ある程度人間の力で改善

水を使えば汚れることを、心がけて使うことだけでも水質汚染を防ぐ事が出来ます。洗濯をするときは洗剤を少なめに入れましょう。食器を洗う前にペーパーで油を拭き取り、良く水で流すなど気をつけましょう。石けんと合成洗剤の違いや、表示の見方、特徴、合成洗剤の人体への影響を考えましょう。石けんと相性の良い安全な洗剤が、**重曹**や**クエン酸**です。値段も非常に安価です。是非皆さんも使ってみてください。（2012 年シャボン玉フォーラム in 東京より）



川の水と水道水を比べる（南毛利公民館）



廃油での石けん出来たかな（南毛利公民館）

命をつないでいく

命を豊につないでいくことは、今現代を生きる私たちに科せられた責任です。1970 年代より、深刻になっている湖や河川の自然環境汚染です。次の世代を担う子供達に美しい地球環境を渡せるように行動をしなければなりません。命の水をよみがえらせ、是非皆さんも、水に関心をもっていたいだきたいと思います。

*（あつぎ環境市民の会、厚木市妻田在住）

~~~~~

## あさひ公園まつり

### ソーラークッカーで 自然エネルギーの利用を

不破穰一\*

一昨年までの秋の時期には「自然エネルギーの利用」テーマのイベントとして、市の環境フェアに「ソーラーカフェ」名のブースを出展し、ソーラークッカーの展示実演を通して非化石燃料エネルギーの活用——自然エネルギーの活用による地球温暖化の防止を訴えてきた。しかしながら昨秋は市の環境フェアは行われず、また当あつぎ環境市民の会としての「みんなの環境展」も実施するに至らず、適宜な「自然エネルギーの利用」を訴える場が失われてしまった。しかし、このテーマは極めて重要テーマであり、少なくとも年に一度のデモの機会は是非とも持ちたかった。

そんな状況の中で、厚木商工会議所・厚木南ブロック会議が行う「あさひ公園まつり」（市の行う大道芸イベントの一環）への参加の勧誘があり、かなりの観客が見込まれることから参加させていただくこととした。



あゆころちゃんも応援に駆けつけた



自然エネルギーの利用を演出

### ソーラークッカーの組み立て教室も

11月10、11日の2日間に亘るイベントであり、主たる行事は国際色豊かな大道芸人の各種演技であった。どの演技も多くの観客を十二分に楽しませ、演技の合間に観客は会場内周辺に出された出店の見物、買い物を楽しんでいた。この出店の一つの扱いで、我々の「自然エネルギーの利用」テーマのイベントとしての、ソーラークッカーの展示実演、会の活動紹介パネルの展示、そして学習用ソーラークッカーの組み立て教室が行われた。

11月10日（第一日）は雲一つ無い快晴に恵まれ、ソーラークッカーの実演結果としてのお茶、ゆで卵、ホットケーキ、茹でトウモロコシ等を見物客に少量ずつだが試食していただいた。組み立て教室では、二日間で20人の子供達が小型簡易型のソーラークッカーを組み立て、早くクッキングをしてみたいと喜んで持ち帰った。

我々が利用できる自然エネルギーは各種あり、実用的な「自然エネルギーの利用」をこれからも広げていきたい。

\*（あつぎ環境市民の会、ひまわりソーラークッカー研究会）

**この会報にみなさんの環境に対する思いや情報を載せましょう。原稿は随時受け付けています**

## 2012年12月 NO<sub>2</sub> (二酸化窒素) 測定の結果

昨年12月6,7日に厚木市内33地点で、NO<sub>2</sub>測定のため捕集管を設置・回収を行った。会発足時から行い続け、神奈川工科大学応用化学科の斎藤研究室と連携して四回目になる。結果は表1のようになった。

表1. 捕集管設置場所とその濃度(H24.12)

| ポイント  | 場所         | 濃度[ppb] | ポイント              | 場所        | 濃度[ppb] |
|-------|------------|---------|-------------------|-----------|---------|
| KR-01 | 金田交差点      | 56      | KR-02             | 相模大橋際     | -       |
| KR-03 | 荻野新宿交差点    | 35      | KR-04             | 市立厚木病院    | 41      |
| KR-05 | 厚木バスセンター   | 35/29   | KR-06             | 市立厚木小学校   | 42      |
| A-1   | 妻田西 2-6-22 | 36      | A-2               | 妻田西 1-7-3 | 34      |
| A-3   | 松枝 2-5-17  | 46      | A-4               | 水引 2-6-29 | 47      |
| A-5   | 栄町 2-6-28  | 50      | A-6               | 恩名 421-2  | 77      |
| A-7   | 恩名 33      | 59      | A-8               | 船子 576    | 81      |
| A-9   | 岡田 3002    | 45      | A-10              | 反町 3042   | 47      |
| A-11  | 中町 1-4-3   | 46      | A-12              | 中町 3-17   | 38/40   |
| A-13  | 恩名 824-1   | 39      | A-14              | 恩名 1505   | 37      |
| A-15  | 沖原 1557    | 36      | A-16              | 温水西 2-25  | -       |
| A-17  | 毛利台 1      | -       | A-18              | 愛名 538    | -       |
| A-19  | 旧青山学院大学    | 18      | A-20              | 森の里 2-11  | 24      |
| B-1   | 中津川大橋下交差点  | 36      | B-2               | 飯山小学校     | 23      |
| B-3   | 荻野運動公園入口   | 34      | B-4               | 蓮生寺境内     | 46      |
| B-5   | 環境センター正門   | 37      | B-6               | 三田 1550   | 34      |
| B-7   | 鷲尾中央公園     | 19      | B-8               | 下荻野 1050  | 26      |
| B-9   | 三田 745     | 34      | *ppb ...10億分の1を表す |           |         |

\*\*KR-02,A-16~18 は今回測定なし \*\*\*KR-05,A-12 の数値は、通常の高さ/0.5mの高さで表示

これを見ると、6月と比較して全体的に高く、最低でも18ppbであった。特にA-8地点が81ppbと最も高く、基準値上限の60ppbを超えている。また、市内の南北を示すA-1~10地点では34~81ppb、市内の東西を示すA-11~20地点は18~46ppb、中心部のA-5地点は50ppbであった。さらに、前回も行ったB-1,7~9の4地点に加え、新たにB-2~6の5地点を測定し、範囲は19~46ppbとなった。これらにより、今回の測定値範囲は18~81ppbとなった。

(松下泰行)

### みんなの環境 第33号 2013年1月31日発行

編集・発行 あつぎ環境市民の会 代表 狩野光子 / 制作 長岡尚  
 電話/FAX 046-224-5010 e-mail: mitsuko-karino@ayu.ne.jp  
 事務局 〒243-0122 厚木市森の里 3-4-3 鷲谷雅敏方  
 e-mail: pxa05613@nifty.com  
 郵便振替口座 00200-7-132779 (年会費 A 会員:2000円 B 会員:1000円)

(C) あつぎ環境市民の会 2013